



千葉南部災害支援センター

日本財団災害対策拠点プロジェクト  
千葉南部災害支援センター・災害支援研修  
チェーンソーによる  
環境整備  
(実技講習)



2024年 9月 28日(土) 9時～12時

千葉南部災害支援センター・笹子フィールド (木更津市笹子589-3)

令和元年房総半島台風から5年。ブルーシートが張られた屋根は、だいぶん少なくなり、被災からの復興が進んできたことを実感します。一方、房総の山々に目をやると、そこには被災当時のままの荒れ果てた森林が、あそこにも、ここにもあります。千葉南部災害支援センターでは、この5年、圧倒的な数の家屋被害に取り組みための人材育成を続けてまいりました。そして、昨年、日本財団災害対策拠点プロジェクトとして、倒木被害への対応のための人材育成を始めています。今回は、災害対策拠点の環境整備として行う、千葉の山、森、木を知り尽くした講師による、貴重な実践的研修会となります。

- 対象 災害支援(倒木処理)に関心があり、伐木等業務特別教育を修了している方、日常的にチェーンソーを使用している方。
- 内容 被災地における倒木処理の理論と実践 ○定員 10名 ○定員になり次第 申込締め切り
- 研修費 3,000円 ○講師 木村正敏さん(千葉県森林組合連合会)※チェーンソー、装備など貸出あり

→お申し込みはこちらから(またはEメール[[info@sdcrc.jp](mailto:info@sdcrc.jp)]にてお申し込みください)

主催・日本財団 企画/運営・千葉南部災害支援センター

お問い合わせ・千葉南部災害支援センター TEL04-7094-5551 [info@sdcrc.jp](mailto:info@sdcrc.jp)

